

Contents

- 2021 年頭のごあいさつ 2～3
市・県民税の申告相談 ほか 4～5
12月市議会定例会 ほか 6～7
お知らせ 8～11
みんなのひろば 12～15

須賀川から世界の舞台へ

須賀川からエールを送ります！



母校長沼中の生徒たちも全力で応援します！

相澤晃選手「日本新記録」で 東京2020五輪内定！

昨年12月4日に行われた「第104回日本陸上競技選手権大会・長距離種目」男子1万メートルで、本市出身の相澤晃選手が27分18秒75の日本新記録で優勝、参加標準記録も突破し、五輪の代表内定を勝ち取りました。

相澤選手の五輪代表内定を受け、母校長沼中の生徒たちをはじめ、陸上競技関係者、多くの市民の皆さんから喜びの声が聞かれました。相澤選手の今後の活躍を期待し、みんなで応援しましょう！

相澤選手からのメッセージ

この度、日本選手権男子1万mで優勝し、五輪内定を頂きました。今年1年間、この大会を目指して取り組んだ成果を出す事ができたと思います。

1964年に行われた東京五輪では本市出身の円谷幸吉選手が出場し銅メダルを獲得しており、自分も第二の円谷選手を目指して走りました。ハイペースのレースの中で苦しい場面は何度もありましたが、円谷選手の言葉である「忍耐」を胸に最後まで粘り抜くことができました。

そして、大会が行われた12月4日は、円谷ランナーズに所属していた中学時代にご指導頂いた芳賀敏郎さんの命日でもあり、きつとき背中を押してくれていたと思います。

また、今回の結果は自分自身だけではなく、たくさんの方に支えられた結果です。

まもなく震災から10年ですが、お互い支え合えたからこそまで復興できたと思います。今は新型コロナウイルスで大変苦労している方も多いと思いますが、応援して頂けることに感謝して、これからも元気を与える走りができたらと思います。



写真提供：日本陸上競技連盟

相澤選手への応援メッセージ



長沼中 3年
半澤 幸宏 さん

昨年の講演会での「諦めなければできる。」という相澤先輩の言葉がずっと心に残っています。駅伝大会でも、この言葉を思い出すと、苦しくても最後まで諦めないで走り切ることができました。高校でも頑張るので、相澤先輩も五輪で全力で戦ってください。後輩一同心から応援しています。



長沼ランナーズ 監督
安藤 直一 さん

相澤君が当クラブに入会したのは、小学3年生のときでした。真面目で控えめでしたが、内に秘める負けん気があり、どんどん活躍の場を広げていきました。

日本選手権を優勝した今の調子を継続し、五輪では、世界の選手たちに負けない走りをして欲しいです。応援しています！